

わかりやすく、楽しく伝える沖縄県広報誌

 沖縄県

美ら島 沖縄

ちゅらしまおきなわ

2025

4

vol.595

無料

特集
知ってほしい！あなたとお酒の付き合い方

読者
プレゼント

抽選で計10名様に！

詳細はP15をCHECK

資源管理の取り組み例



- ★サイズ制限の設定
漁獲する魚の体長や体重を制限し、
子どもの魚を獲らない取り組み
- ★禁漁期の設定
産卵時期には魚を獲らず、
産卵する親魚を守る取り組み
- ★海洋保護区の設置
産卵しに集まった魚や、
生まれた子どもを守る取り組み
- ★その他
密漁パトロール、漁場環境保全など



みんなの力で、未来に魚を残そう!

沖縄の資源管理認証「みらいゆまーる認証」誕生!

好きな沖縄の魚はありますか?

沖縄県は、世界に誇れる美しい海に囲まれ、昔から海の恩恵を強く受けてきました。そんな沖縄の海には色彩豊かな、食べて美味しいさまざまな魚たちが棲んでいます。みなさんの好きな魚は何かでしょうか?

今、思い浮かんだ魚を将来に残し、これからも、見たり、釣ったり、食べたりするために必要な取り組みと、令和7年度から新たに始まる制度について紹介します。

水産物を持続的に利用していくために、資源管理に取り組んでいます!

世界的に水産資源は減少傾向にあり、沖縄においても例外ではありません。沖縄の沿岸魚介類の水揚げ量は、1990年代のピーク時から減少を続け、2010年代にはピーク時の4割程度に落ち込んでいます。この原因は沿岸海域の環境悪化や魚の獲りすぎなどと考えられています。

一方、海の魚は自然繁殖によって増えていく特徴があるので、獲りすぎないように適切に管理をすれば、一定量を持続的に利用することができます。これを「資源管理」といいます。県では、これまで水産物の資源回復に向けて、

調査や研究に取り組んできました。また、積極的に資源管理に取り組み、将来に水産資源を残す活動が続いている漁業関係団体もあります。

沖縄の水産資源管理認証制度

「みらいゆまーる認証」が始まります!

県は、資源管理の推進と資源管理に取り組んでいる漁業関係団体を応援するために、県独自の資源管理認証制度である「みらいゆまーる認証」を令和7年度に創設します。この認証名称には、海の恩恵を受ける全ての人が、皆で助け合い(「ゆいまーる」)ながら、「未来」に魚(「いゆ」)を残していこう!という思いが込められています。この認証制度は、資源管理を実践する漁業関係団体を県が認証することで、県民への周知や持続可能な漁業を推進していくことを目的としています。

県民の皆さまが、「みらいゆまーる認証」ロゴマークがついた水産物をご購入、お取り扱いいただくことで、水産資源管理の推進にお力添えいただけますので、ご理解とご協力をお願いします。



「おきなわSDGsアクションプラン」とは

沖縄らしいSDGsを推進していくための基本理念や優先課題(①~②)などに対応した具体的なアクション、モニタリングの指標などをまとめたものです。



←全文を読めます



問い合わせ

水産課 電話: 098-866-2300 FAX: 098-866-2679



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか?



2月
5

戦後80年シンポジウム「日米安保体制と沖縄－沖縄の歴史から考えるアジア太平洋地域の平和構築－」

県では、戦後80年シンポジウム「日米安保体制と沖縄－沖縄の歴史から考えるアジア太平洋地域の平和構築－」を那覇市で開催し、米国から特別に招へいた、アメリカン大学のピーター・カズニック教授に登壇していただきました。

玉城知事からは、県が実施してきた地域外交の取り組みを報告し、アジア太平洋地域の緊張緩和・平和構築に向け、沖縄が果たすべき役割について議論が交わされました。



戦後80年シンポジウムの様子



アメリカン大学
ピーター・カズニック教授

2月
7

デニー知事トークキャラバンin 静岡

玉城知事は、静岡市で開催した「デニー知事トークキャラバンin 静岡」に登壇しました。トークキャラバンは、沖縄の基地問題と基地負担の現状、なかでも、喫緊の課題である普天間飛行場の危険性除去、辺野古新基地建設問題および日米地位協定の問題について、広く周知・問題提起することにより、これらの問題解決に向けた国民的議論の機運醸成を図ることを目的として、全国各地で開催しています。

また、静岡県副知事、静岡市長、報道機関を訪問し、沖縄の過重な基地負担の軽減は日本全体で取り組むべき問題という認識などを共有しました。



トークキャラバンの様子

2月
14

ダンス世界大会出場チームが玉城知事を表敬

4月に行われるダンスの世界大会「ワールドダンスクルーチャンピオンシップ」に出場する那覇市のダンス教室のメンバーが玉城知事を訪ね、活躍を誓いました。

日本から唯一出場する「2Da Top Dance Studio」のメンバーは、「カッコいいダンスを世界に見せたい」「絶対に優勝する」「笑顔で踊りたい」と意気込みを語りました。

知事は、出場メンバーの活躍に期待を示したほか、



世界大会での活躍を誓うダンス教室のメンバー

「次はぜひ優勝の報告をしに来てください」とエールを送りました。

2月
14

表敬 パリパラリンピック代表 道下美里選手

昨年9月のパリパラリンピック女子マラソン視覚障害のクラスで銅メダルを獲得した、道下美里選手（三井住友海上火災保険株式会社所属）が玉城知事を表敬訪問し、「第30回おきなわマラソン」へのゲストラナーとしての参加を報告しました。

道下選手は、リオデジャネイロで銀メダル、東京で金メダル、パリで銅メダルとパラリンピックにおいて3大会連続でメダルを獲得しています。

知事は、パラリンピックでの3大会連続メダル獲得の功績を称賛し、おきなわマラソンに参加する道下選手に、「沿道の声援を感じながらマラソンを楽しんでください」とエールを送りました。



道下美里選手が表敬訪問

4 2025
APRIL

美ら島 沖縄

vol.595
ちゅらしま おきなわ

- 02 沖縄県はSDGsを推進します！
みんなの力で、未来に魚を残そう！
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集：知ってほしい！あなたとお酒の付き合い方
- 06 沖縄産業クロニクル [交通編]
- 08 県職員の人材確保 採用試験の紹介
- 09 県の動き1 登下校の子どもたちを犯罪から守ろう！
県の動き2 沖縄県クリーンエネルギー導入ワンストップ相談窓口
- 10 てくてくわがまちさんぽ [大宜味村]
- 11 県の動き3
県内企業の皆さま 沖縄県ワーク・ライフ・バランス企業認証制度を取得しませんか？
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4 ミバエ類の防除にご理解・ご協力をお願いします！
- 15 読者プレゼント・広報課から4月のお知らせ・読者の声

沖縄の人口・世帯の動き
2025年2月1日現在

146万7,901人
総人口 ※前月比99人減少

65万3,758世帯
世帯数 ※前月比292世帯増加

沖縄県庁広報課
公式LINE
@okinawa-
government



沖縄県庁広報課
公式X (旧Twitter)
@okinawa_pref



今月の表紙

「水納島 きらめく水面」

太陽の光に照らされた穏やかな波が海中の砂浜に美しい模様を描く、水納島の浜辺。いつまでも見ていたくなる風景です。



本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

[美ら島沖縄の設置場所] [美ら島沖縄]



県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方々が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受け付けていますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世帯向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか？



知ってほしい！ あなたとお酒の付き合い方

取り戻そう！
健康長寿
おきなわ！



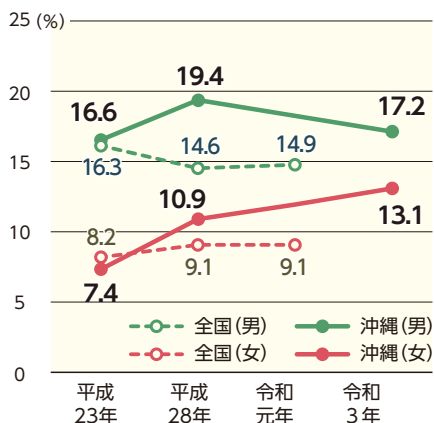
知ってほしい！ 沖縄県のお酒と健康に関する現状

沖縄県のアルコール性肝疾患の死亡率は、
全国の2倍以上！

沖縄県の「アルコール性肝疾患の死亡率」は、
男性23.7人、女性3.0人
人となっており、全国の
男性9.1人、女性1.4人
と比較すると、男女とも高
い状況となっています。

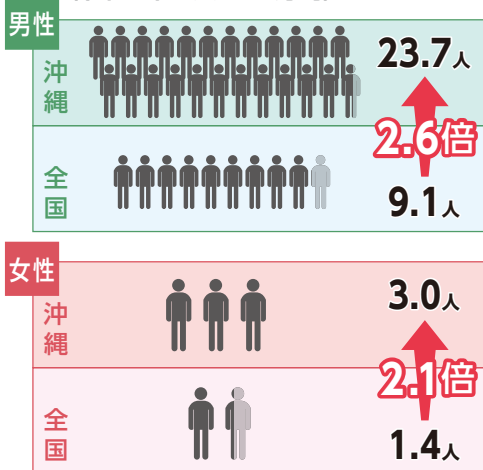
また、生活習慣病のリス
クを高める量（純アル
コール量で1日あたり男
性40g以上、女性20g以
上）の飲酒をしている人
の割合は、男女ともに全
国より高く、男性17.2%
、女性13.1%となっており
特に女性は増加傾向にあ
ります。

■ 1日あたりの純アルコール摂取量が
男性40g以上、女性20g以上の者の
割合、性別、20歳以上



厚生労働省「国民健康・栄養調査」、沖縄県「県民健康・栄養調査」

■ アルコール性肝疾患の死亡率
(令和5年／人口10万対)



令和5年(2023)人口動態統計(確定数)

生活習慣病のリスクを高める飲酒量 (1日あたりの純アルコール摂取量)

男性 **40g** 以上 女性 **20g** 以上

純アルコール量20gとは？



日本酒

度数：15%
量：180ml



ビール

度数：5%
量：500ml



焼酎

度数：25%
量：約110ml



ワイン

度数：14%
量：約180ml



ウイスキー

度数：43%
量：60ml



缶チューハイ

度数：5%
量：約500ml
度数：7%
量：約350ml

要注意！



ストロング系のお酒 度数：9%
1缶に含まれるアルコール量 1缶だけで
350ml缶 ⇒ 25g 20g超え
500ml缶 ⇒ 36g ほぼ40g

上記のアルコール度数(%)は、
一般的な目安です。
よく飲むアルコール飲料の商
品名とアルコール度数(%)、
サイズを確認した上で計算し
てください。グラム表記され
ている商品もありますので、
購入時に確認してください。



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか？



健康おきなわ21

無料アプリ

うちな～節酒カレンダー

記録しよう！
ふりかえろう！
あなたとお酒の
付き合い方

Calendar

Status

Report

AUDIT

沖縄県



うちな～節酒カレンダー アプリ



ダウンロードはこちら↑

あなたの行動をチェック！

お酒との
付き合い方を
見直してみよう

右のような飲酒や
飲酒後の行動は
避けましょう

● 自らの飲酒状況などを把握する **重要!!**

- あらかじめ量を決めて飲酒する
- 飲酒前、飲酒中に食事をとる
- 飲酒の合間に水を飲む
- 1週間のうち、飲まない日を設ける

- 一時多量飲酒（急いで飲まないようにしましょう）
- 他人への飲酒の強要
- 不安や不眠を解消するための飲酒
- 病気など療養中の飲酒や服薬後の飲酒
- 飲酒中、飲酒後の運動や入浴

厚生労働省「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」

記録しよう！振り返ろう！あなたとお酒の付き合い方

まずは、自分の飲酒状況を振り返ってみましょう！

県では、日々の飲酒状況を記録するツールとして、「うちな～節酒カレンダー」アプリを4月にリリースしました。

アプリの主な機能としては、日々の飲酒を簡単に記録できるカレンダー

機能や、飲酒量と連動した「素面（しらふ）」「爽快期」「ほろ酔い期」などの7種類のステータス（酔いの状態）が表示されます。

さらに、週次、月次、年次のレポート機能で、純アルコール量が棒グラフで表示され、飲酒傾向が把握できます。

厚生労働省は、令和6年2月に「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」を公表しました。ここでは、アルコールのリスク※を理解し、自分にあつた飲酒量を決め、健康に配慮した飲酒を心がけることが大切とされています。

※がん、高血圧、脳出血、脂質異常症などの生活習慣病のリスクは飲酒量が増えるほど上昇し、飲酒量が少ないほどよいことがわかっています。

生活習慣病のリスクを高めない量を心がけ、週に1～2日は飲酒をしない日をつくるのが大切です。

「健康おきなわ21」マスコットキャラクター けんぞう君



アルコール量(g)の計算式

$$\text{お酒の量 (ml)} \times [\text{アルコール度数 (\%)} \div 100] \times 0.8^{\ast}$$

※アルコールの比重

例) ビール中びん1本 (500ml)、アルコール度数5%

$$500 \text{ (ml)} \times [5 \text{ (\%)} \div 100] \times 0.8 = 20 \text{ (g)}$$

問い合わせ

健康長寿課

電話：098-866-2209

FAX：098-866-2289



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか？



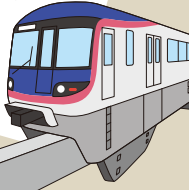
第12回 交通編



産業の歴史をひもとく年代記 沖縄産業 クロニクル

県民の暮らしに密接に関わる
さまざまな産業はどう始まった？
その変遷と展望を紹介します。

監修・山内昌斗(専修大学経営学部教授)



移動時間の削減から 社会経済の発展へ

明治の頃まで、陸上では馬車や人力車が、洋上では山原船が人々の交通を担っていました。大正期になると、1914年には、軌道交通の路面電車が那覇―首里間で開通。100年以上前の沖縄の風景の中には、チリンチリンと電鈴を響かせて走る路面電車の姿がありました。

同じく、1914年には軽便鉄道、いわゆる「ケービン」が那覇―与那原間で開通。後に、嘉手納や糸満へも延伸されました。ケービンは人の移動や物資の輸送を担い、製糖を中心とする沖縄の産業を支えました。また、戦後は、米軍政府が道路整備

明治の頃まで
馬車も活躍



戦後、さまざまなものの運搬に使われていた馬車(那覇市歴史博物館提供)

「ケービン」の愛称で
親しまれた
軽便鉄道



戦前の軽便鉄道の車両(那覇市歴史博物館提供)

道路の整備も進み、1915年には、那覇―今帰仁間で国頭街道が開通しました。やがてフォード社の「モデルT」を改造した定員8名の乗合バスが、那覇―名護間で運行を開始。徒歩で2日かかった道のりは3時間程度に短縮されましたが、運賃が高く乗客は限られました。昭和期には、ボンネットバスが導入され、乗客収容数が増加。バスは高速・低コスト・集団輸送を実現し、庶民の足となりました。

に力を入れたことで、沖縄でも自動車普及しましたが、交通渋滞が社会問題になります。解決手段の一つとして開通したのが「ゆいレール」で、軌道交通の復活となりました。那覇空港駅―てだこ浦西駅間を結ぶ路線は通勤・通学のほか、観光客にも利用されています。交通はビジネス機会の創出や教育機会の提供など、人々の知的生産活動や社会的価値の創造を支える役割を担い、沖縄を新たな社会へ前進させる原動力となっています。

暮らしも産業も
軽便鉄道が
支えていた！



軽便鉄道東風平駅の様子(戦前/那覇市歴史博物館提供)



ゆいレール旭橋駅に直結する那覇バスターミナルが2018年10月に開業



2003年に開業し、今や県民の足として定着した沖縄都市モノレール「ゆいレール」



戦前に運行していた首里市営バス(那覇市歴史博物館提供)



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか？



沖縄の交通年表

明治

- 1886年 沖縄で初めて県知事専用車として人力車を輸入
1902年 沖縄で初めての客馬車が登場

大正

- 1914年 沖縄電気軌道(株)が那覇―首里間で路面電車を運行開始
1914年 沖縄県営鉄道、那覇―与那原線開通
1914年 沖縄馬車軌道(株)設立
1917年 沖縄自動車(株)設立

- 1917年 糸満馬車軌道(株)設立
1922年 沖縄県営鉄道、那覇―嘉手納線開通
1923年 沖縄県営鉄道、那覇―糸満線開通

昭和

- 1935年 首里市営バス設立
1947年 公営バス発足
1950年 公営バスから民営移管し、沖縄バス(株)設立
1950年 琉球バス(株)創業
1951年 那覇交通(株)(現在の那覇バス(株))設立
1951年 東陽バス(株)設立
1978年 ナナサンマル実施
1987年 沖縄自動車道全線開通

平成

- 2003年 ゆいレールが那覇空港駅―首里駅間で開通
2018年 那覇バスターミナル開業

令和

- 2019年 ゆいレール、てだこ浦西駅まで延伸

注目トピックス



3 朝夕の通勤だけでなく、慢性的に交通渋滞が起こる道路も

年間損失額は1,455億円!※ 沖縄の交通渋滞

自家用車が主な交通手段である沖縄では、渋滞損失時間が全国でもワーストレベル。沖縄総合事務局によると、年間損失額は1,455億円にも及ぶと試算されています。これは県民一人当たりで換算すると年間約9.8万円に相当。交通渋滞は解決すべき沖縄の社会課題となっています。

※令和5年時点



2 右側通行の国道58号
(那覇市歴史博物館提供)

歴史的な交通変更事業 「ナナサンマル」

沖縄の交通史を語る上で忘れてはならないものが、1978年7月30日に行われた「ナナサンマル」。自動車の通行が右側から左側へと変更されました。これに伴い、道路の改良や標識の設置、交通ルール教育などが行われ、沖縄県の本土復帰を象徴する一つの出来事となりました。



1 路面電車が走っている様子(戦前)
(那覇市歴史博物館提供)

那覇と首里を結ぶ交通 チンチン電車

1914年、那覇―首里間で路面電車が開業しました。会社の名前は沖縄電気軌道。濃いあずき色に塗られた木製の車体は「タンス」が走っているように見えたようです。開業当初は新しいものの登場への好奇心から乗客が詰めかけたものの、次第に乗客が減少。1933年廃業となりました。

MaaS (マース: Mobility as a Service) による交通の進化

鉄道、バス、タクシー、船舶など、これまで事業者ごとに分かれていた交通サービスをアプリ上で一つのサービスとして検索、予約、決済できる仕組みがMaaS。県でも観光型MaaSの実証実験が行われています。将来的に、自動運転の超小型車や有人ドローンなど、新たな移動サービスが加わることで、交通はもっと快適・便利になるでしょう。





採用試験の紹介



2種類ある公務員試験「競争試験」と「選考」

前回までの記事では、県職員の職種にはさまざまなものがあることを紹介しましたが、職種や必要とされる技能によって、試験を大きく2種類に分けることができます。「競争試験」と「選考」です。今回は、その違いと概要についてお話しします。

「競争試験」とは

県人事委員会が行う「上級試験」「初級試験」などの試験がこれに該当します。“公務員試験”と聞くとこちらの試験を想像される方が多いかもしれません。この試験からさらに「行政」「土木」「県立学校事務」…などの各職種の試験区分が設定されています。年齢制限などの受験資格を満たせば原則、“全ての人”が試験を受けることができます。

「選考」とは

競争試験とは違い、「看護師免許」や「教員免許」などの免許、「職業訓練指導員」のような技能を必要とする職種など、“特定の人”を対象にして行われる採用の

方法です。選考は人事委員会だけではなく、教育委員会、病院事業局、総務部人事課などさまざまな部署が行い、配属先や業務にも違いがあります。試験名に「〇〇選考採用試験」というように「選考」という文字が使われることが多いです。

県民の生活を支える「沖縄県」の仕事

試験や職種も多く、複雑に見えるかもしれませんが、それだけ多くのフィールドがあるということです。言い換えれば、皆さんの技能を生かせる職種や県民の暮らしを支える仕事、活躍できる場があります。試験勉強や面接対策など、クリアすべきハードルはありますが、「沖縄のために貢献したい」という思いの皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。



採用試験のスケジュールは、「**沖縄県職員採用試験のお知らせ**」のページをチェックしてください。

県人事委員会ホームページ



問い合わせ 県人事委員会事務局総務課 電話：098-866-2545 FAX：098-866-2541

広告



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか？

